

やどりき水源林ニュース



発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 (NPO 法人) かながわ森林インストラクターの会
〒220-0073 横浜市西区岡野 2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
☎045-412-2255 URL: <https://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林森の案内人(定期)観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から (NPO 法人) かながわ森林インストラクターの会員が水源林をご案内します。
やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

※ 4/19~6/29は林道復旧工事のため「森の案内人」は休止となります。

彼を知り己を知れば百戦殆からず 孫子



タンポポの花粉を夢中で食べる
モモブトカミキリモドキ

生まれたばかりのクモの赤ちゃん。
小説「シャーロットのおくりもの」を思
い出します。



初夏、水源林は新鮮な緑が最も美しい季節。今年は
フジが見事でした。

虫たちも活発に動き始めました。

ヤマビルの活動も本格的になります。

ヤマビルのフルネームは環形動物門ヒル綱顎ヒル
目ヤマビル科ニホンヤマビル(*Haemadipsa
zeylanica japonica*) です。よく見ると体は節
の連続。ミミズの親戚です。陸生ですが乾燥には弱
く、じめつとした葉っぱやコケの間、古いパンチの
影などで血を吸わせてくれる動物が来るまで待機
しています。

ヒルジン・アレルギーがない限りはヤマビルが直接病気をもたらす可能性はとて低いとされています。

頭の先の吸盤の真ん中にあるのがヤマビルの「口」です。逆 Y 字型の顎に細かいノコギリのような歯があり、あいだに抗凝血物質ヒルジンを出す穴が開いています。吸盤で吸い付いた獲物の皮膚にこの歯で擦り傷を作ってヒルジンを塗り、静かに血を吸います。蚊のように獲物に針をばすように刺すようなことはしません。ですので、ヤマビルが病原菌やウイルスを獲物の体内に運んでくる可能性は低く、むしろヤマビルが離れた後「擦り傷」に破傷風などの細菌が侵入する場合を想定して対処します。

山道はセンターを歩きましょう。

6-9 月の気温 20-32 度ぐらいまでの時期がヤマビルたちの活動の季節。

特にこの時期は落ち葉の溜まった山道脇などで獲物を待ち構えています。

肌を出さないウェアを付けましょう。

インストラクターは足元のガードにストッキングを多用。

アウトドア用虫よけやヒルよけを山に入る前につけましょう。

特に靴ひもの結び目等、足元は重点的に。いろいろな製品がありますので、ご自身にあったものをお選びください。



鉄壁のインストラクター軍団



虫よけスプレーは丁寧に

ヤマビルに吸い付かれたからと言ってパニックする必要はありません。

ちいさな擦り傷だけで血を吸いますので、擦り傷で十分な吸血ができる場所まで獲物の体表を猛スピードで移動します。血を吸いながら移動はしません。吸血を始める前ならば吸盤力の強い後端をはじく、メンソール系の汗拭きシートで払うなどが効果的。一方、踵で踏んづけたぐらいでは外したヤマビルは生きています。塩やアルコールジェル/スプレーを持参してヤマビルに振りかけると体から大量の水分が抜けて駆除できます。

吸血されたときは、ヤマビルを外した後の(すり)傷口を市販のペットボトルなどの清潔な水で洗い、ヒルジンをぬぐった後にアルコール等で消毒してから、大きめのバンドエイドで止血。ヒルジンの効果がなくなるのを待ちます。抗ヒスタミン剤をここで塗る選択肢はありますが、出血が続いている間はあまり効果を望めません。痒くなったり傷口から腫れてくるのはヒルジン・アレルギー反応が起きている証拠。早めに医師にご相談を。

都会生活ではなじみのない姿をしたヤマビルですが、ちゃんとわかっている人は怖がることはありません。人間にとっては循環器疾患など重大疾患の治療薬を提供する可能性もあります。今後どんなふうに私たちはヤマビルとお付き合いできるのか、考えながら初夏の水源林を歩くのも面白いかもしれません。

【参考文献】 日本全国各県が対策資料を提供しています。例えば

<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/15105/80621.pdf>

https://www.pref.kanagawa.jp/documents/15105/yamabiru_taisaku_manual_1.pdf

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/d08/yamabiru/documents/manuaru.pdf>

【ヒルジンのこと】
https://www.accessdata.fda.gov/drugsatfda_docs/label/2010/020873s023lbl.pdf
 日本では認可されていないものの、欧米では無菌培養したヒルから抽出したヒルジンが循環器系疾患や血液癌・免疫性疾患の治療薬(製品名 Angiomax)として使われています。



6 月 30 日まで、秦野峠林道工事に伴い、水源林には一般車両は進入できません。また工事関係車両の出入りも多くなっております。お越しの際はお気をつけて。



7 月 5 日から週末の「森の案内人」が再開されます。下界よりも涼しい水源林へご家族で是非おいでください。